

令和5年2月16日

関係者の皆様

たちばなの園白糸台
施設長 漆原 尚幸

通常疥癬の発生について(初報(終報))

日頃から当施設の事業運営にご協力いただき、感謝申し上げます。

さて、当施設のご利用者1名が通常疥癬に感染しましたことをお知らせいたします。この感染は、1月15日に対策を解除した疥癬とは別の感染が推測されますが、下記のとおり、厳重な対策を講じてまいります。この情報により、皆様の適切な対応にお役立ていただけますよう、お知らせいたします。

記

1 疥癬の感染状況について

2月2日(木)、4人部屋に入所しているご利用者1名に発疹があり、皮膚科医師の訪問診療では疥癬を確認することができませんでした。

2月15日(水)、体調不良により当該ご利用者が他の医療機関に入院する際、他の疾病とともに通常疥癬の診断も受けました。これを受け直ちに、掻痒感や発疹などの疥癬を疑われる状態のご利用者4名を、地元の皮膚科医師による訪問診療の結果、疥癬の感染者はいませんでした。さらに、この感染が疑われた職員1名も皮膚科に通院した結果、感染していないことが確認され、当施設内で他の感染者の確認できませんでした。

2 2月15日以降の対応について

前記4人部屋に殺虫剤を噴霧し、1週間後に改めて同様に殺虫剤を噴霧した後、この部屋のご利用者には入浴を予定しており、これらを主たる対策とします。この間は、この居室のご利用者は他のご利用者、また当該フロアのご利用者及び職員は他フロアのご利用者及び職員と、それぞれ接触しないようにし、当該フロアから他フロアに移動せざるを得ない場合は靴底に殺虫剤を噴霧することとします。

全ご利用者には、入浴等の介助の際、皮膚の状態の観察を徹底し、職員も含め掻痒感があるなどの感染を疑われる場合は、医療機関を受診することとします。

なお、これまでで疥癬の内服薬及び外用薬の使用はありません。また、1週間後の殺虫剤の噴霧時までには新たな感染者が発生しなかった場合は、本件の対策を終了するとともに、この確認をもって新たなお知らせをせず、終報とさせていただきます。

3 事業継続について

特別養護老人ホーム、ショートステイは、ご利用者又はご家族に本件をお知らせした上で、これまでどおり事業を継続してまいります。

以上

<本件のお問い合わせ> 電話：042-358-0221

特別養護老人ホーム：廣田、相馬

ショートステイ：佐藤、北本

居宅介護支援事業所：長谷川、富田